

神奈川県寄附型生活支援事業 評価委員会 評価指標

【評価基準表】

関連様式	No.	評価項目	評価の基準	係数	上限配点	比率
1 提案者の概要・事業実績					15	8%
4	1(1) 1(2) ※添付資料を含む	提案者の概要、実績、信頼性及び安定性	本事業を委託する上で、児童福祉、青少年自立支援及び健全育成関連の活動実績並びに行政からの受託事業等から、十分に信頼できることが見込まれるか。	3	15	
2 業務実施方針					20	10%
5-1	2(1)アイ	現状の理解、課題認識	本事業による支援を必要とする小学生等及びその保護者が置かれた生活の現状や子育てに係る課題及びニーズを的確かつ十分に理解しているか。	2	10	
5-2	2(2)アイ	事業の実施方針	本事業の実施方針や実施方針を踏まえた事業運営の考え方が、具体的に適切であるか。	2	10	
3 業務実施内容と実施手法					120	60%
6-1	3(1)ア	生活習慣の把握	個々の利用者の生活習慣の把握方法が、具体的に適切であるか。	3	15	
6-1	3(1)イ	生活支援プログラムの有効性	基本的な生活習慣を身につけるための支援プログラムが、具体的に適切であるか。	3	15	
6-1	3(1)イ	生活支援プログラムの有効性	個々の利用者に応じた支援の実施や達成状況の確認方法が、具体的に適切であるか。	3	15	
6-2	3(2)アイウ	学習支援プログラムの有効性	基本的な学習習慣を身につけるための支援プログラムが、具体的に適切であるか。	3	15	
6-2	3(2)イ	学習支援プログラムの有効性	個々の利用者に応じた学習支援の実施について、進行管理や達成状況の確認方法が、具体的に適切であるか。	3	15	
6-3	3(3)ア	安心して過ごせる居場所の提供について	個々の利用者が安心して過ごせる居場所を提供するために必要なこと及びその取組が、具体的に適切であるか。	3	15	
6-3	3(3)イ	安心して過ごせる居場所の提供について	利用者のプライバシーの配慮についての取組内容が適切であるか。	3	15	
6-3	3(4)	保護者支援の取組	保護者に対する相談支援について、取組内容が適切であるか。	3	15	
4 業務実施体制					20	10%
7-1	4(1)	職員の確保や配置	従事職員の人材確保や配置の考え方について、具体的に適切であるか。	1	5	
7-1	4(2)	職員の役割と業務	従事職員の役割や業務について、具体的に適切であるか。	1	5	
7-2	4(3)	職員の教育・研修	従事職員に対する教育、研修の計画について、具体的に適切であるか。	1	5	
	4(4)	個人情報の取扱い	個人情報の取扱いに関する考え方、情報の管理方法、従事職員への研修の内容が、具体的に適切であるか。	1	5	
5 管理運営体制					20	10%
				加点あり	25	加点外数)
8	5(1)	区や学校等関係機関との連携	区役所や学校等関係機関との連携・情報共有の考え方及び方法が適切であるか。	1	5	
8	5(2)	利用者からの苦情処理体制	利用者の意見、要望の把握、苦情等の対応方法が適切であるか。	1	5	
8	5(3)	事故等の防止体制 感染症等への対策	事故等の防止や感染症対策に関する考え方及び具体的な取組内容について適切であるか。	2	10	
-	加点	次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員101人未満の場合のみ加算)		0	1	
-	加点	女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく一般事業主行動計画の策定(従業員301人未満のみ加算)		0	1	
-	加点	次世代育成支援対策推進法による認定の取得(くるみんマーク)、女性の職業生活における活躍の推進に関する法律に基づく認定の取得(えるぼし)、又はよこはまグッドバランス賞の認定の取得		0	1	
-	加点	青少年の雇用の促進等に関する法律に基づくユースエール認定の取得		0	1	
-	加点	障害者雇用促進法に基づく法定雇用率2.2%の達成(従業員45.5人以上)、又は障害者を1人以上雇用している(従業員45.5人未満)		0	1	
6 収支予算					5	3%
9		収支予算の妥当性	事業予算は、業務内容や業務実施上の管理運営体制に対して適切な金額であるか。	1	5	
合計					200	100%
				加点あり	205	-